



# はいにんちよ。

松之山自治振興会広報紙

Vol. 50

2018年12月10日発行

福祉教育文化部会  
社会福祉協議会松之山支所



【本柳社協松之山支所長  
兼・当部会副部会長】

## 福祉教育文化部会 松之山支所市民課

名老百選事業は旧松之山町の時代から続く、市内でもここだけの素晴らしい取り組みです。現在登録されている名老は53名で、農業、工芸、スポーツ、文化芸術など、人生で培ってきた様々な分野の達人集団となっています。「名老百選の集い」は毎年開催され、名老たちの貴重な情報交換の場となっています。さらなるご活躍を期待します。

なお新たな名老は集落、地域の推薦により、選考委員会で決定されます。

12月3日夕方、松之山支所大中  
会議室を会場に「松之山みんなの  
食堂」がお試し開催されました。子  
供に限らず地域の誰でも参加でき  
る形としたところ、最年少は0歳  
児から最高齢は95歳。地域のボラ  
ンティアを含め96名が一堂に会  
し、美味しく仕上がったカレーラ

イスをみんなで食べました。

普段施設や高齢者向けの活動が  
主だった地域のボランティアさん  
からは、「子どもを中心とした新し  
い活動ができ、とても楽しかっ  
た。」という声や、参加した親子か  
らは「学校の外でもみんなと会え  
てうれしかった。」「ママ同士の語  
り合いの場や、お年寄りと若い世  
代との交流の場にもなり、優しく  
て暖かい雰囲気でした。」などの声  
がありました。

今回はお試し開催ということも  
あり課題も残りましたが、「続けて  
欲しい。」という声を沢山頂きましたので、事業が継続できるようさ  
らに検討を進めてまいります。

## ☆お試し開催は大反響



11月6日の集いで新たな名老2名に認定書が渡されました。  
 ◇志賀佐一氏（松口）農業に関する部門（野菜）※前中央右  
 ◇福原俊彦氏（小谷）身体と頭脳の運動に関する部門  
 （ゲートボール）※前中央左

# 産業観光交流部会

## ★産業祭フワフワ遊具



10月28日の第37回産業祭には、今年も子供たちに大人気のフワフワ遊具と、臨時送迎バス運行で協力しました。フワフワ遊具は1回5分間・5~6人で40回入れ替えを行い、延べ244人からご利用いただきました。また送迎バスは往復で35名の利用でしたが、誰でも参加していただける手段として今後も継続する考えでいます。

## ★美人林保護活動



小春日和に恵まれた11月25日（日）午前、美人林では晩秋恒例の保護活動を実施しました。二日前には初雪が林内一面に積り作業が危ぶまれましたが、その後の奇跡的な天候回復で雪もほぼなくなり、当日を迎えることができました。参加された総勢59名の皆様、ありがとうございました。来春も爽やかな新緑で迎えてくれることでしょう。



## まつのやま学園で除雪重機体験会

10月31日(水)、冬到来を思わせるアラレ混じりの天気の中、除雪作業の重要性と安全について知つてもらおうというイベントを開催しました。高学年、低学年の2班に分かれて、松之山駐在所の安全講話の後、除雪企業体のメンバーから除雪ドーザーとロータリー除雪車の説明と運転席への体験試乗を行いました。子供たちの目が輝いていました。

# 総務防災環境部会



## 新たな取り組みで防災グッズ配置

自治振興会ではこれまで交通安全グッズのLEDバンドを配置していましたが、近年頻繁に発生している災害時の備えとして、写真の「防災ずきん」を今年度と来年度2か年で、まつのやま学園全児童生徒に配置することとしました。全校分が揃うのは来春になりますが、使うのは訓練だけにしてもらいたいと願わざにはいられません。

# 松之山を元気にして！



＜自己紹介＞ 2015年の秋に広島県から松之山黒倉集落に移住し、十日町市地域おこし協力隊を3年間勤めました。

今年9月末で任期満了し、来年から水稻の新規就農者として松之山に根を下ろします。

## 松之山を農業+αで元気にして！

松之山黒倉集落 横山 仁志

日本全体で農業人口が減少しており、松之山でもそれは同様です。私自身が就農するだけではなく、さらに多くの農業を志す若い人材に松之山へ移住して欲しい。そのためには何らかの方法で松之山に活気ある活動を創り、それを外部に発信する必要があります。その目的で立ち上げたのが『縄文ノ和 黒倉』という黒倉集落の組織です。

この組織では若手が意思決定機関となり、様々なイベントなどを企画・運営していますが、実際の活動はベテランの皆さんにもご協力いただき、集落全体での取り組みとして活動を続けています。今年は大地の芸術祭の開催年度で、開催期間に合わせた『縄文ノ森 塩炊き音楽祭』の開催や、集落のお母さん方に協力いただいた飲食店営業などで集客を行い、松之山の認知度向上に努めました。また、最近では十一月に『黒倉そば祭り&収穫祭』を企画し、七月に黒倉で新規オープンしたレストラン『醸す森』様と共同で開催しました。蕎麦生地は我々若手が捏ね、伸ばし、一番難しい切る作業はベテランのお母さんに任せる分業での取り組みでした。そして打った蕎麦は『醸す

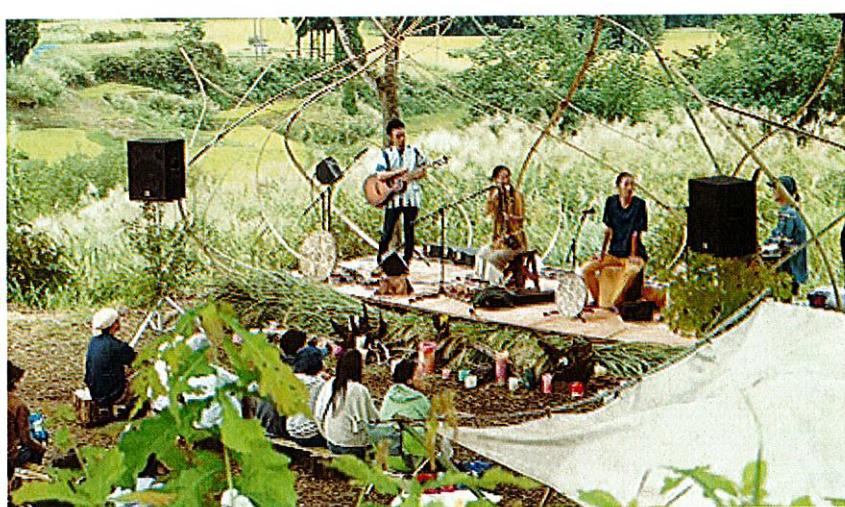
森』のシェフがフレンチ風にアレンジした天そばに。

二日間の営業でしたがおかげさまをもちまして連日満席で、同時に開催していた収穫祭での野菜・特産品販売や餅つきイベントも盛況でした。

これらの活動はまだまだ小さなものです、私自身を含め、我々若手へ向けたメッセージであります。まずは何かを始め取り組んでみる。万が一失敗してもなという認知が生まれる。その認知を持つた移住希望者が現れた時、地域には柔軟な受け入れ体制があると同時に、若者が農業を営むという選択肢をよりスムーズに提供できる環境も持っている必要があります。長期的視点となります。試行錯誤を重ねつつ前へ進みたいと考えております。



2018.2.1 結成『縄文ノ和 黒倉』の世代を超えたメンバー



2018.9.8 開催 『縄文ノ森 塩炊き音楽祭』

# 松之山地域支援員の活動紹介



【10月4日～12月3日までの主な活動をご紹介します】

○松之山自治振興会会議：理事会（11/1）、総務部会（11/15）、産業部会（11/16）

中心地活性化委員会（10/23）、子ども食堂運営委員会（11/19, 11/29）

○地域支援員全体会（10/30、11/28）、市長への中間報告会（11/16）

○視察研修会：「小さな拠点」づくり ブロック別研修会（11/6）

「さんビズ “中山間地域の小さなビジネス起こし講座”」（12/2 最終回）

○地域内「若手座談会」「子育て座談会」の開催。

○「全住民アンケート」：11/7～11/9 地域へ配布、11/28 までに全集落回収済。

## まちづくりアンケートへのご協力ありがとうございました！！

回収率  
75%でした

このたびは「松之山地域まちづくりアンケート」に多くの方からご協力を賜り、心より感謝申し上げます。お陰様で回収率は当初目標70%を超えることができました。

アンケート結果については、下記のスケジュールで入力・分析作業を行います。スケジュールはあくまで予定ですので、作業の進捗状況については随時広報誌等でお知らせいたします。

## まつのやま学園にご協力いただきました☆

地域内の中学生以上の全住民を対象とした今回の「松之山まちづくりアンケート」ですが、松之山中学に在籍する学生については、授業の一環としてアンケート実施をしていただくことになりました。これは学園からの「中学生がアンケートという形でまちづくりと関わりを持てることはよい社会勉強になる」というご理解をいただいて実現したものです。

アンケートの設問内容には中学生にはなじみにくい言葉が少なくないという判断から、必要に応じ、支援員が設問の意図や主旨を解説しながら記入していただきました。

## 松之山まちづくりアンケート 今後の予定

### 【11月下旬～12月上旬】

○アンケート内容入力作業

アンケート結果をパソコンに入力してデータ化する作業です。

○第2回担当者研修会

アンケート結果集計方法のポイントについての研修会。

### 【1月中旬～3月中旬】

○データ分析作業

入力したデータを「年代別」「男女別」と振り分けて課題を分析します。

### 【3月下旬～4月上旬】

○結果報告

アンケートの集約・分析結果報告につきましては、その形式・時期等の詳細は現在のところ未定です。

### 【4月～】

○地域住民とのまちづくり意見交換会

「小規模集落聞き取り」「テーマ別座談会」「まちづくりアンケート」などの結果をふまえて、地域住民みなさまとの意見交換会を予定しています。

○今後のまちづくりに関する協議

これまでの活動結果から得られた地域の課題を整理し、今後の新しいまちづくりについて自治振興会と協議していきます。

# アンケートに対する意見・質問への回答

ご回答いただいた自由意見の中で、当アンケート自体に対するご意見やご質問がいくつありましたので、そのことについてお答えします。

なお、これらのご意見・ご質問につきましては、同様なものを種類別にまとめ、文章も簡略化し主旨のみを表記させていただいております。

## 【1. アンケートの設問形式及び内容について】

質問) Yes・No以外の選択肢はどのように扱われるのか。

回答) 各設問とも、選択肢ごとに、年齢別男女別に振りわけて数値化し、グラフ形式で表します。また、その他で具体的に文言として記入された内容は、分析用データとは別に整理し、参考意見として公表します

質問) アンケートの内容が村上市のものと同じだが、松之山独自のアンケートになつていなかつたのではないか?作成時に専門家の意見を聞いたのか?また、選択肢の幅がない設問(Yes・Noのみ)は、回答結果が意図的に解釈されてしまうのではないか?

回答) 今回のアンケートは村上市のNPO法人(県内のみならず全国の自治体でまちづくり活動実績あり)の助言をいただいて実施しました。村上市での実施地区は、立地条件(中山間地)、社会条件(少子高齢化・過疎化)ともに当地域と同じような条件であることから、地域課題の洗い出しに関しては同じ設問形式で問題ないと判断しました。また、このアンケート作成にあたっては前述のNPO法人から講師を招き、市内の地域づくり関係団体や行政職員などを対象に研修会を行いました。今回のアンケート内容は、村上市での反省点を踏まえた改良版として作成し、更に部内関係者との協議を重ねた上で完成したものになります。村上市版では「どちらでもない」という選択肢があったものを(Yes・No)のみの選択肢にしたのは、研修会にて、分析者の意図的な解釈を排除するためにこの形が必要という説明を受け、それが適切と判断したからです。

## 【2. 中学生や高齢者の回答について】

質問) 中学生の回答を学校任せにしたのは問題がある。本来、地域や家庭で取組むものではないのか。中・高生や高齢者には答えにくい設問が多く、年代別に分けたアンケートにすべきだったのではないか。

回答) 中学生の回答を学校で記入していただいた理由は2つあります。

まず、1つ目の理由は、回収率を上げるためです。今回のアンケートは若い世代からの意見も収集したという考え方から、中学生以上の全住民を対象としました。しかし若い世代が圧倒的に少ない中で、さらに若い世代の回収率が低いと、世代別の意見集約・分析結果が正確なものでなくなる心配があることです。2つ目の理由としては、設問内容が中学の皆さんには馴染みのない言葉が多く、設問の文章について「どんなことを聞かれているのか」を理解しないと適切な回答ができない恐れがあると判断したことです。

この2点に対応するために、学園様からご理解をいただき、授業の一枠の中で、全員を集めていただき、地域支援員が説明を加えながら回答していただく形をとりました。

また、今回のアンケートは、地域内において年代別・男女別に皆様の考え方を整理し、その違いを明らかにすることを大きな目的の一つとしていますことから、同じアンケートに答えていただく必要がありました。

## 「農業座談会」「若手座談会」「子育て座談会」

8月から開催させていただいている各座談会について、スケジュールが合わず実施できなかつた集落等もありますが、いったん終了とさせていただきます。8月から11月までに19回開催し延べ85人の方にご参加いただきました。今後は右記の「松之山まちづくりアンケート 今後の予定」にあるとおり、地域皆様へのアンケート報告会や全体的な意見交換会を予定しております。これらの開催については、当振興会広報誌やポータルサイト、フェイスブックなどでお知らせしますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

# 理事会報告

## 第1回松之山中心地域活用検討委員会からの報告

第4回理事会において、10月23日に開催した会議の報告がされました。当委員会は支所移転後の跡地活用を主体に、事業化が決まった国道改良事業、図書館や公民館機能のあり方等、松之山地域中心地の将来的な活用を検討してゆくための組織として立ち上げたものです。第1回目は支所跡地活用について、これまで取り組んできた内容の復習と今後の進め方が検討されました。

委員会のメンバーは、自治振興会から正副会長及び3部会長と事務局長が、松之山支所から地域振興課と市民課の課長及び課長補佐、副公民館長、地域支援員の計13名です。なお正副委員長には自治振興会正副会長が、事務局には支所長と自治振興会事務局長があたります。

今後は委員メンバーの追加も視野に入れ、実現性のある活用計画を目指していきます。

松之山まちづくり応援寄付金をいただきました。【H30.8~10】

お名前(順不同)	寄付金額
座間市：重野スギ様	10,000円
新潟市：田中秀次様	3,000円
結城市：丸山正伸様	10,000円
葛飾区：比嘉知子様	20,000円
福生市：久保田正敏様	10,000円
川口市：樋口五郎様	20,000円
江戸川区：高橋治巳様	50,000円
世田谷区：中林幸子様	5,000円
草加市：邨山マキ様	3,000円
所沢市：久保田リエ様	10,000円

お名前(順不同)	寄付金額
津南町：福原サダ様	10,000円
伊東市：新造ミチ子様	2,000円
倉敷市：佐伯マス様	5,000円
練馬区：小野塚いい子様	10,000円
座間市：高橋秀夫様	20,000円
瀬戸市：志賀尚子様	10,000円
長岡市：山岸和平様	30,000円
匿名様	30,000円
匿名様	5,000円



松之山地域を応援していただく方から善意の寄付金を頂戴しました。大切に使わせていただきたいと思います。ありがとうございました

## 振興会からの お知らせ

### 積雪期を快適に過ごすために

間もなく積雪期を迎えます。一刻も早く目の前の雪を避けたいというのは誰も同じこと。道路除雪、屋根雪の排雪などはルールを守りましょう。

自治振興会では集落安心づくり事業で応援しています。

### ◇編集後記◇

22日には松之山一斎に初雪が積りました。以前は、1回目は深山、2回目に大松山、そして3回目は里に来るものでした。深山の雪を見ながら冬野菜の取り入れをしたものですが、最近は見当もつきません。人も自然もみんな想定外の世界です。まったく「そだねー！」 Nakajima



松之山自治振興会 事務局



<https://www.facebook.com/hai.koncho>

〒942-1406 新潟県十日町市松之山1597-2（松之山支所 地域振興課内）

☎:025-596-3131 fax:025-596-3515 E-mail: [m\\_jichishinkoukai@yahoo.co.jp](mailto:m_jichishinkoukai@yahoo.co.jp)

【松之山の人口 11月末】総人口 1,967人（男939人 女1,028人） 世帯数：847世帯

（総人口 前月比：+1人 世帯数 前月比：±0）